

1 事業概要

事務事業名		地域の芸術文化学習交流支援事業		課名	公民館	事業No.	311	
				会計	一般会計			
				事業区分	政策	実施区分	継続	
				開始		終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称				
	戦略計画							
		分野別計画			飯田市版総合戦略			
					飯田市教育振興計画			
	法令・例規等			飯田市公民館基本方針				
			社会教育法					
事業目的	対象	各地区住民						
	意図	地域の芸術・文化の学習や体験、交流を深め、地域文化の価値に気づく機会となる						

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	地区公民館事業 ・地域の芸術文化にふれ、体験する学習や交流を通じて、地区住民の感性を磨くとともに、地域文化の価値に気づき、地域への愛着や誇りを持った人材を育むために、伝統文化の継承活動を支援しました。 ・ふるさとコンサート等（8館） ・伝統文化継承・人材育成講座等（橋北、三穂、南信濃）		ふるさとコンサート、伝統文化継承事業等				620	
			その他の経費				0	
	活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度
講座等開催数		回	130	120	109			
延べ参加者人数		人	6,194	5,653	4,474			
30年度 決算 (千円)	予算額		622	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		620					
	財源の 状況	国庫支出金		0				
		県支出金		0				
		地方債		0				
		その他		0				
一般財源		620						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	4	11	2	622	620	公民館事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	・各地区において、身近な地域を会場に芸術文化に触れる機会を提供することができました。地域固有の伝統文化を次世代へ継承し、継続していくことが課題となっており、その意識を醸成していくことが必要です。
上記の課題解決のための有効策	・多世代交流を通じた伝統文化の継承を若い世代へつないでいく機会を提供します。 ・伝統人形劇や獅子舞、太鼓など各地区固有の文化活動を継続していくことを支援するとともに、文化を継承していく意識を醸成していくことに取組みます。
次年度に向けての取り組み	・地域により身近な会場で、よりよい文化芸術に触れる機会を提供します。 ・伝統文化の継承活動の支援に取り組めます。